

平成 30 年春のバス旅行

主催：都立目黒高校同窓会

～奥多摩に春を探して 再びの黒茶屋～

実施日：平成 30 年 4 月 11 日

旅 程

渋谷クロスタワー出発 08：00



① タやけ小やけふれあいの里 09：30～10：15

タやけ小やけふれあいの里は、八王子市にある農村体験型レクリエーション施設です。

名称は、同施設の近くに生家のある詩人・中村雨紅が作詞した童謡「夕焼小焼」にちなんだものです。

園内にある「夕焼小焼館」には中村雨紅に関する資料を展示しています。

またガラス張りの「ふれあい館」のまわりには約 3000 本のミツバツツジが見頃を迎えています。八王子産の野菜などの直売所もあります。

② 乙津花の里 11：00～11：45

春の花と山々の景観が美しい「乙津花の里」。

4月上旬頃から鮮やかなピンクが特徴のミツバツツジやソメイヨシノ、枝垂れ桜、菜の花、ヤマザクラなどが咲き乱れ、その景色はまるで桃源郷です。

地区内には境内を春の草木が彩る龍珠院があります。

③ ランチ 黒茶屋 12：00～14：15

今回は平成 25 年の秋に訪れている「黒茶屋」。250 年前に建てられた庄屋造りの家はいまも静かに佇んでいます。門の前の大きな水車、黒光りした太い梁、長い廊下、使い込まれた手すりや柱、長い年月が居心地よい空間にしてくれました。美味しいお料理にきつとご満足いただけたと思います。ゆっくりとお食事を楽しんだ後に、周辺の散策もお楽しみください。多摩地区の特産品もございますので、お買い物もお楽しみください。

④ 石川酒造 15：00～16：00

石川酒造の歴史は、文久 3 年（1863 年）に始まります。多摩川の対岸、小川村（現在のあきる野市）の森田酒造の蔵を借りて 13 代当主和吉が酒造りを始めました。森田酒造の「八重菊」と姉妹関係ということで、創業銘柄は「八重桜」、その後、大正 8 年（1919）に「八重梅」と改められ、昭和 8 年（1933）から現在の「多満自慢」の銘柄名を使用しています。

⑤ 渋谷クロスタワー到着 17：30 予定